

女子仲西3連覇

ハンドボール

(浦添市民体育館)

【男子】
▽準決勝

浦添
17 9
9 11
20仲

美東
14 16
12 14
26浦
西

浦添
17 21
15 12
27美
東

【女子】
▽準決勝

仲西
24
10 14
11 8
19神
森
25
9 16
13 6
19港
仲西
19
11 8
7 5
12宮
川里

積極守備流れ呼ぶ

女子仲西は序盤から、慶田花知と池間泉紀が駆け回つて得点を重ね。前半で神森に14-8とリード。後半はエース上地涼奈が高さと

パワーを生かし、中央から強引に切り込んでシュートを決めるなど要所で4得点と奮闘し、24-19で勝利した。

平安山笑奈主将は「後半に点差を詰められてきつかったが、最後までみんなで頑張れた」と、3連覇を喜んだ。池間は「ディフェンスで前で当たることができ、それがいい攻撃につながった」と、5得点で勝利に貢献した。

女子仲西は序盤から、慶田花知と池間泉紀が駆け回つて得点を重ね。前半で神森に14-8とリード。後半はエース上地涼奈が高さと

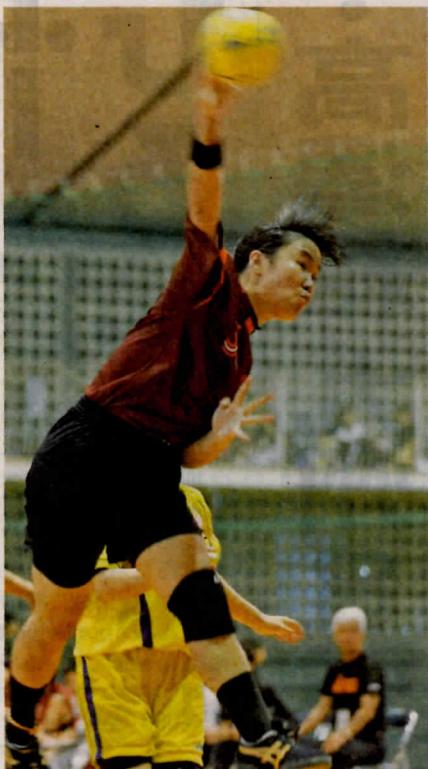
パワーを生かし、中央から強引に切り込んでシュートを決めるなど要所で4得点と奮闘し、24-19で勝利した。

平安山笑奈主将は「後半に点差を詰められてきつかったが、最後までみんなで頑張れた」と、3連覇を喜んだ。池間は「ディフェンスで前で当たることができ、それがいい攻撃につながった」と、5得点で勝利に貢献した。

女子仲西は序盤から、慶田花知と池間泉紀が駆け回つて得点を重ね。前半で神森に14-8とリード。後半はエース上地涼奈が高さと

パワーを生かし、中央から強引に切り込んでシュートを決めるなど要所で4得点と奮闘し、24-19で勝利した。

平安山笑奈主将は「後半に点差を詰められてきつかったが、最後までみんなで頑張れた」と、3連覇を喜んだ。池間は「ディフェンスで前で当たることができ、それがいい攻撃につながった」と、5得点で勝利に貢献した。



女子決勝

仲西—神森 後半、仲西の上地涼奈が17点目のシュートを決める

「前半は役割を果たせ

浦添市民体育館(田嶋正雄撮影)

浦添、22年ぶり栄冠



男子決勝 浦添—美東 後半、浦添の川上勝太が23点目のシュートを決める

男子浦添は、序盤で美東の速さとテクニックに押され、リードを許す場面もあったが、前半途中からエース川上勝太、宮城大樹らが高さとパワーを生かして連続得点し、前半で9点リード。後半も安定した試合運びで、38-27で22年ぶりの優勝を手にした。

チム最多10得点の川上は「前半はミスが多くた」とまずは反省の弁。さらに、九州・全国大会を見据え、「目標は全国制覇。まずは九州大会で全国優勝した瀧尾(大分県)を相手に自分たちがどれだけできるか試してみたい。自分の体格を生かして、相手が怖がるようなプレーをしたい」と意気込む。

東江正作コーチは「もう少しディフェンスの役割分担を明確にしないといけないし、攻撃の精度を上げれば、さらに強くなる。このチームはまだ伸びしあがある」と、さらなる成長に期待を込めた。